

近況短信：『現地妻』を紹介します！

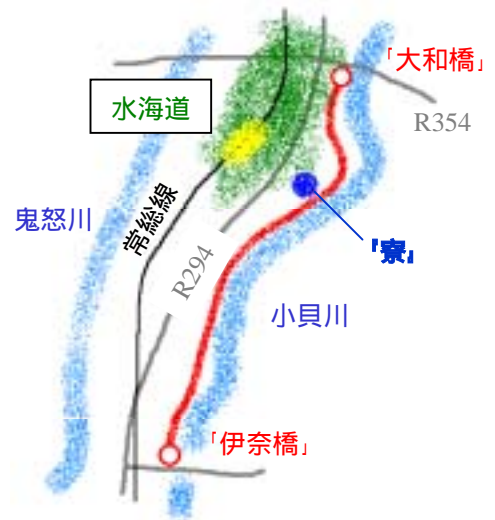
(マクセル)磯貝正人

社内異動に伴い、茨城に戻って来ました。「いわい将門ハーフマラソン」で(仲間内では)有名な岩井市に隣接する水海道市の単身赴任寮が8月からの住いです。水海道市街は鬼怒川と小貝川に挟まれており、その川堤の上にはサイクリングコースが整備され、ジョギングするには格好のロケーション。赴任後、早速見付けた私の『現地妻』、即ちウィークデーのジョギングコース(地図参照)を紹介したいと思います。

『現地妻』である小貝川右岸のサイクリングコース(ジョギングコース)へは寮から100m足らず。このコースには、後程紹介する基点から「0.1km」毎に距離が表示されており、スタートポイントは1.2km地点に当たります。まずは基点を目指し、小貝川上流方向に北上。写真1にある橋が旧国道354号線の「大和橋」で、その手前にこのコースの基点「0.0」が表示されています。ここで反転し、小貝川を左手に見ながら下流へと向います。暫くは木々が繁っているために川面はチラチラとしか見る事ができません。が、基点から「1.5km」を過ぎるといきなり視界が開け、川の流れだけでなく、対岸からその向うの景色までが目に飛び込んできます。写真2は「2.9km」付近ですが、スタートして約4km、20~25分経過し、最も快調なところ。更に下り、やがて折り返しである赤い色の「伊奈橋」が見えてきます(写真3)。「大和橋」から「伊奈橋」は約4km、表示は「3.9」が最後で、通常この表示で帰路に着きます。反転した途端、目の前に「筑波山」が現れます(霧がかかっていなければ)。写真4は折り返してしばらく走ったところからの「筑波山」です。川の蛇行により正面になったり、右前方になったりはしますが、視界から消えることはありません。走るにつれて山が低くなっていくように感じられ(写真5)、やがて木々に隠れるようになるとゴールであるスタート地点の「1.2」に到着。

距離7.8km、所要時間40~45分。朝6時頃スタートし、7時前に戻りシャワーを浴び、出社する(天気の良い日はチャリで約15分(6km))という生活を励行し、何とか「いわい将門ハーフマラソン(11/10開催)」と「日研 駅伝大会(?)」に間に合わせたいと思っております。

(02/9/29)



地図『現地妻』：小貝川右岸堤上約4kmのコース



写真1 コースの基点「大和橋」(旧国道354号線)



写真2 2.9km地点:左に小貝川を眺めながら南下
(視界も開け快調なペースで走る)



写真3 3.5km地点:折り返しの赤い「伊奈橋」が見える
(犬を連れて散歩している人とすれ違う)



写真4 3.3km地点(帰路):右に「小貝川」、前方に
「筑波山」を見る



写真5 1.7km地点:木々が迫り、「筑波山」が低くなった
印象を受ける(ゴールまで残りわずか)